

平成24年10月23日（火）
国土交通省関東地方整備局

記者発表資料

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成24年度第4回）の開催結果について

関東地方整備局では、平成24年10月22日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議の結果、2件を継続審議とし、3件が対応方針（原案）のとおり了承されました。
なお、議事概要は、別紙のとおりです。

※配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) →募集・情報公開→公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会
茨城県政記者クラブ、刀水クラブ、千葉県政記者会
東京都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局	TEL. 048-601-3151（代表） 048-600-1329（夜間直通）
地方事業評価管理官	すぎさき みつよし 杉崎 光義（内線2118）
企画部技術企画官	しのはら くにひこ 篠原 邦彦（内線3126）

(別紙)

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成24年度第4回）

議事概要

1. 日 時 平成24年10月22日（月）15:30～18:30
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 5階 「共用大研修室5A」
3. 出席者

[委員長]

家田 仁（東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授）

[委員]

大野 栄治（名城大学都市情報学部長）

楓 千里（株）JTBパブリッシング 執行役員ソリューション事業本部副本部長）

加藤 一誠（日本大学経済学部教授）

蟹澤 宏剛（芝浦工業大学工学部建築工学科教授）

佐々木 淳（横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授）

清水 義彦（群馬大学大学院工学研究科社会環境デザイン工学専攻教授）

鈴木 誠（東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授）

堤 マサエ（山梨県立大学国際政策学部代社会学科教授）

恵 小百合（江戸川大学社会学部現代社会学科教授）

笠 京子（明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授）

（敬称略、五十音順）

[特別委員]

田邊 勝巳（慶応義塾大学商学部教授）

（東日本高速道路株式会社

事業評価監視委員会委員長 杉山 武彦氏 代理）

[関東地方整備局]

局長 森北、副局長 菱田、総務部長 青木、企画部長 石橋

河川部長 泊、道路部長 池田、用地部長 河井 他

[東日本高速道路株式会社]

建設事業本部建設部長 川添

4. 議事概要

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

(2) 審議

1) 再評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の河川事業 1 件、ダム事業 1 件、地すべり対策事業 1 件、道路事業 2 件の概要説明。

(東日本高速道路株式会社との合同審議 1 件を含む)

2) 審議

- ・ 「那珂川特定構造物改築事業 (JR 水郡線橋梁及び水府橋架替)」「利根川総合水系環境整備事業 (霞ヶ浦環境整備)」「利根川総合水系環境整備事業 (常陸川水門)」については、次回以降、持ち越し審議とする。
- ・ 事務局より説明された再評価対応方針 (原案) は、2 件を継続審議とし、3 件を対応方針 (原案) のとおり、了承する。

事業名	重点案件	事業箇所名	事業主体	対応方針 (原案)	審議結果
河川	○	那珂川特定構造物改築事業 (JR 水郡線橋梁及び水府橋架替)	関東地方整備局		次回以降、持ち越し審議
	○	利根川総合水系環境整備事業 (利根川・江戸川環境整備)	関東地方整備局	継続	対応方針 (原案) のとおり了承
		利根川総合水系環境整備事業 (霞ヶ浦環境整備)	関東地方整備局		次回以降、持ち越し審議
		利根川総合水系環境整備事業 (常陸川水門)	関東地方整備局		次回以降、持ち越し審議
ダム	○	荒川上流ダム再開発事業	関東地方整備局	中止	対応方針 (原案) のとおり了承
地すべり対策	○	譲原地区直轄地すべり対策事業	関東地方整備局	継続	継続審議
道路	○	一般国道 17 号 上尾道路	関東地方整備局	継続	対応方針 (原案) のとおり了承
	○	一般国道 468 号 首都圏中央連絡自動車道 (金沢～戸塚)	関東地方整備局 東日本高速道路株式会社	継続	継続審議

[評価対象事業]

- : 特に重点的な審議を要する案件として選定された事業

<委員からの主な意見>

(河川事業)

- ・ 利根川総合水系環境整備事業 (利根川・江戸川環境整備) については、資料 2-2-① P 13~15 の「本調査アンケートの結果」グラフについて修正すること。
- ・ WTP を用いた CVM による便益の算出方法について、今後さらに工夫していただきたい。

(ダム事業)

- ・ 洪水調節に関して、大洞ダムによらない対策案の検討に関する記述に充実を図ること。

(地すべり対策事業)

- ・地すべり対策委員会での指摘事項について明記すること。
- ・事業の進め方や進捗の見込み等について、全体像が解るように資料の充実を図ること。

(道路事業)

- ・一般国道17号 上尾道路については費用の増額理由について、資料の充実を図り、再度報告すること。
- ・一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道(金沢～戸塚)については、今回出された種々の課題について、引き続き審議を継続すること。